

佐伯市企業版ふるさと納税活用事業

佐伯藩大名行列・明神太鼓プロジェクト



佐伯市は、大分県の南東部に位置し、宮崎県と接する九州最大の面積を誇る市です。人と自然が共生する持続可能な循環型共生社会「さいきオーガニックシティ」の実現に向けて、経済・社会・環境の3つの側面に配慮した取組を推進し、地域の活性化・持続可能なまちづくりに取り組んでいます。

市民と企業が一丸となって参加する、佐伯の春の風物詩「佐伯藩大名行列・明神太鼓」

地域活性化の取組として、当市では、地域の特色ある伝統文化の保存継承に取り組んでいます。そのうちの一つである「佐伯藩大名行列・明神太鼓」は、昭和55年に地域の実行委員会が主体となって、ふるさと佐伯の良さを後世に残そうと始めた取組です。初代佐伯藩の毛利高政公の参勤交代を模した行列で、例年開催される「さいき桜まつり」の市中大パレードの先頭を切って歩いていきます。

佐伯市の企業からも一般参加者を募り、総勢100人がそれぞれの役の衣装を着て市内の幹線道路を練り歩く、毎年恒例の行事になっています。



第1回目の大名行列参加者集合写真

地域の伝統文化を後世に受け継いでいくために

毎年開催に向けて尽力している実行委員会に、佐伯市も補助金を交付し応援しています。しかし、第1回目の際に調達した衣装や小道具を継続して使用しており、経年劣化が著しく、使用の限界が近づいています。衣装等の新調費用は**2,000万円超**と大変高額であるため、例年の運営費では衣装等の新調費用を捻出することは難しく、実行委員会は市内外の企業から協賛を募っています。市も企業版ふるさと納税でいただく寄附を補助金の財源として、地域の伝統文化を後世に継承する取組を応援していきたいと考えています。

ご寄附いただいた企業様についてのPR

①佐伯市ホームページに掲載・公式SNSでの発信 ②提灯車に企業名の入った銘板設置 等を予定しています。

そのほか、一定金額以上の御寄附には、③大名行列の際に企業名入りのぼり旗の掲示 ④市長からの感謝状贈呈・市長との記者会見 を検討しています。

